

記入例



(様式15)

設立後2年間の事業計画

初年度(平成 年 月 日~平成 年 月 日: か月)

法人設立後、初年度は法人としての形態を整備するとともに、医療内容の充実を図り、診療収入を増大させるための諸策を講ずる。

- 1 消毒器の購入 (500千円)

次年度(平成 年 月 日~平成 年 月 日)

初年度に引き続き、医療内容の向上に意を注ぐとともに、エックス線室の改築を行う。また、患者の増大が見込まれるので、医師を一人採用する。

- 1 エックス線室の改築 (2,000千円)
- 2 職員採用計画 (6,000千円)

上記の資金は、自己資金で賄う。

記入上の注意

- 1 年度ごとに当該年度に行おうとする事業について、次事項を箇条書きにし、予定額を()書してください。

施設設備(建物の増改築等)計画	職員採用計画	その他
医療機器等の物品購入計画	収支見込み	
- 2 上記の事業計画は、予算書(様式16)の内容と一致します。必ず計上してください。
- 3 職員採用計画で増員等とした場合は、(様式18)の人員数に反映させてください。
- 4 初年度の期間が6か月未満の場合は、事業計画、予算書、職員給与内訳を3か年分作成して下さい。

(様式16)

設立後2年間の予算書

(収入予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初年度(月)	次 年 度
医 業 収 入		
入 院 収 入		
外 来 収 入		
そ の 他		
医 業 外 収 入		
借 入 金		
抛 出 金		
前 年 度 繰 越 金	_____	
合 計		

(支出予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初年度(月)	次 年 度
医 業 費 用		
医 業 外 費 用		
施 設 整 備 費		
施 設 整 備 費		
医 療 機 器 購 入 費		
借入金(元金)返済		
法人税等(租税公課)		
翌 年 度 繰 越 金		
合 計		

(運転資金)

(単位：千円)

必 要 額	準 備 額	内	
		抛 出 金	窓 口 収 入

(注) 準備額は、必要額と同額かそれ以上であること。

記入例



(様式16)

設立後2年間の予算書

(収入予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初年度(10か月)	次 年 度
医 業 収 入	(4 5 , 6 0 0)	
入 院 収 入	0	
外 来 収 入	4 5 , 6 0 0	
そ の 他	0	
医 業 外 収 入	1 0	
抛 出 金	1 5 , 0 0 0	
前 年 度 繰 越 金		→ 7 , 5 0 0
合 計	6 0 , 6 1 0	

(支出予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初年度(10か月)	次 年 度
医 業 費 用	5 1 , 5 1 0	
医 業 外 費 用	1 0	
施 設 整 備 費	(5 0 0)	
施 設 整 備 費	0	
医 療 機 器 購 入 費	5 0 0	
保 証 金		
借入金(元金)返済	6 0 0	
法人税等(租税公課)	5 0 0	
翌 年 度 繰 越 金	7 , 5 0 0 ←	
合 計	6 0 , 6 1 0	

(運転資金)

(単位：千円)

必 要 額	準 備 額	内 訳	抛 出 金	1 5 , 0 0 0
1 0 , 4 2 4	1 5 , 5 0 0		窓 口 収 入	5 0 0

記入上の注意

- 1 不要な部分は削除してください。
- 2 事業計画(様式15)内容と一致します。
- 3 1,000円未満は、四捨五入としてください。
- 4 「抛出金」は、出資財産(様式2参照)のうち「預金」と「医業未収金」を合算したものです。
- 5 法人税等(租税公課)は、発生主義に則って記載してください。
したがって、実際の納税は翌年度になる場合であっても、税金相当額は初年度に計上してください。
- 6 「施設整備費」「医療機器購入費」は、事業計画(様式15)の内容と対応させてください。
- 7 運転資金「必要額」の求め方
必要額 = 初年度支出(医業費用 + 医業外費用 + 借入金(元金)返済)の2か月分
- 8 運転資金「準備額」の求め方
準備額 = 抛出金(預金 + 医業未収金) + 窓口収入の2か月分
この場合、「窓口収入」 = 前年度の保険等基金窓口収入 + 自費診療費収入
医療法人設立前の開設実績表(様式23)の数字
- 9 診療所を一箇所のみ開設する医療法人で、2年以上の順調な経営実績のある個人開設の方についてはこの様式(74ページから81ページまで)は省略できます。
- 10 個人開業等の実績がない場合や、実績と差異のある場合は、試算表等の作成を求めることがあります。

(様式17)

予 算 明 細 書

初(次)年度

	1 日 平 均	1 か 月 平 均	1 年
入 院 患 者 数	人	人	人
外 来 患 者 数	人	人	人

(注) 1 入院患者数(1年) = 入院患者数(1日平均) × 365(366)日

2 外来患者数(1年) = 外来患者数(1か月平均) × 12とする。

3 初年度の月数に注意してください。

(収 入)

科 目	金額(千円)	内 容 説 明
医 業 収 入		
入院収入		
自費収入	平均	円×年間 人
社会保険等収入	平均	円×年間 人
室料差額収入	平均	円×年間 人
外来収入		
自費収入	平均	円×年間 人
社会保険等収入	平均	円×年間 人
そ の 他		集団検診料、診断書発行料等
医 業 外 収 入		
受 取 利 息		預託金の利息
そ の 他		従業員、付添人等の給食収入等
借 入 金		銀行等からの借入金
抛 出 金		
前年度繰越金		
計		

記入例



(様式17)

予 算 明 細 書

初(次)年度

	1 日 平 均	1 か 月 平 均	1 年
入 院 患 者 数	0人	0人	0人
外 来 患 者 数	50人	1,250人	12,500人

(収 入)

科 目	金額(千円)	内 容 説 明
医 業 収 入		
入 院 収 入		
自 費 収 入		平均 円×年間 人
社会保険等収入		平均 円×年間 人
室料差額収入		平均 円×年間 人
外 来 収 入	45,600	
自 費 収 入	4,000	平均 8,000円×年間 500人
社会保険等収入	41,600	平均 3,470円×年間 12,000人
そ の 他		集団検診料、診断書発行料等
医 業 外 収 入		
受 取 利 息	10	預託金の利息
そ の 他		従業員、付添人などの給食収入等
借 入 金	0	銀行などからの借入金
抛 出 金	15,000	預金、未収金の合計
前年度繰越金		
計	60,610	

記入上の注意

- 1 不要な科目は削除してください。また、必要な場合は、加えてください。
- 2 事業計画(様式15)の内容と一致します。
- 3 「計」欄の金額は、(様式16)の収入合計の欄の金額と一致します。
- 4 1,000円未満は、四捨五入してください。
- 5 初年度と次年度の2年度分(初年度の期間が6か月未満の場合は3年度分)を作成してください。
- 6 次年度の収入については、科目に前年度繰越金を入れてください。
- 7 医療施設を2カ所以上経営する場合は、医療施設ごとに収入内訳書を作成してください。
- 8 自賠法、労災法による診療収入は、自費収入に入れてください。

(様式17)

(支 出)

科 目	金額(千円)	内 容 説 明
医 業 費 用		
給 与 費		
職 員 給 与		・ 内容別紙のとおり。
そ の 他		・ 退職金、法定福利費
役 員 報 酬		円×年間× 人
材 料 費		医薬品費、診療材料費、給食用材料費 等
経 費		
賃 借 料		・ 土地・建物の賃借料
そ の 他		・ 福利厚生、交通費、光熱水費、保険料、通信費、交際費、修繕費、消耗品費、租税公課
そ の 他		・ 委託費・研究研修費、本部費 等
医 業 外 費 用		支払利息など
施 設 整 備 費		医療機器購入費、施設整備費
借入金元金返済		
法 人 税 等		
翌年度繰越金		
計		

記入例

捨
印

(様式17)

(支出)

科 目	金額 (千円)	内 容 説 明
医 業 費 用		
給 与 費	26,500	
職 員 給 与	22,860	・ 内容別紙のとおり。
そ の 他	40	・ 退職金、法定福利費
役 員 報 酬	3,600	100,000円 × 年間 × 人
材 料 費	15,000	医薬品費、診療材料費、給食用材料費 等
経 費	10,000	
賃 借 料		・ 土地・建物の賃借料
そ の 他		・ 福利厚生、交通費、光熱水費、保険料、通信費、交際費、修繕費、消耗品費、租税公課
そ の 他		・ 委託費・研究研修費、本部費 等
医 業 外 費 用	10	支払利息など
施 設 整 備 費	500	医療機器購入費、施設整備費
借入金元金返済	600	
法 人 税 等	500	
翌年度繰越金	7,500	
計	60,610	

記入上の注意

- 1 不要な科目は削除してください。また、必要な場合は、加えてください。
- 2 事業計画(様式15)の内容と一致します。
- 3 「計」欄の金額は、(様式16)の支出合計の欄の金額と一致します。
- 4 1,000円未満は、四捨五入してください。
- 5 初年度と次年度の2年度分(初年度の期間が6か月未満の場合は3年度分)を作成してください。
- 6 医療施設を2か所以上経営する場合は、医療施設ごとに支出内訳書を作成してください。
- 7 職員給与の金額は、職員給与内訳書(様式18)の合計の金額と一致します。
- 8 役員報酬と給与を混同しないよう注意してください。(診療所での労働の対価が給与です。役員が従業員でもある場合には、特に注意してください。)
- 9 役員報酬は、その法人の規模に応じて報酬額を設定することになりますが、医療法第54条に規定する「剰余金配当の禁止」に抵触しないよう注意してください。

(様式18)

職員給与費内訳書

(単位：千円)

職 種	常 勤(名)	A	B	C	D	E
	非常勤(名) 計 (名)	一人当たり 月額給与	月 額 給与計	年 間 給与計	年 間 賞 与	年 間 計
医 師 (歯科医師)						
看 護 師 (歯科衛生士)						
准 看 護 師						
薬 剤 師						
診 療 放 射 線 技 師						
事 務 員						
そ の 他						
合 計						

記入例
(様式18)



職員給与費内訳書

初年度(次年度)

(単位:千円)

職 種	常 勤(名)	A	B	C	D	E
	非常勤(名) 計 (名)	一人当たり 月額給与	月 額 給 与 計	年間給与計 (10ヵ月分)	年 間 賞 与	年 間 計
医 師	1名	1,200	1,200	12,000	0	12,000
	1名	120	120	1,200	0	1,200
	2名		1,320	13,200	0	13,200
看 護 師	2名	250	500	5,000	1,000	6,000
	2名		500	5,000	1,000	6,000
薬 剤 師	1名	96	96	960	300	1,260
	1名		96	960	300	1,260
事 務 員	1名	180	180	1,800	600	2,400
	1名		180	1,800	600	2,400
合 計	4名		1,700	18,800	1,600	20,400
	2名		216	2,160	300	2,460
	6名		1,916	20,960	1,900	22,860

記入上の注意

- 1 不要な部分は削除してください。
- 2 1,000円未満は、四捨五入してください。
- 3 初年度分の人員構成は、(様式13)の「職員」欄の内容と一致します。

(様式19)

履 歴 書

本 籍 (都道府県のみ)

現 住 所

氏 名 (ふりがな)

生 年 月 日

学 歴 (おおむね高校以上)

医師については医師免許番号、登録年月日を記載すること。

職 歴 (できるだけ詳細に)

賞 罰 (ない場合は「なし」と記入すること。)

以上のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏 名

印

記入例
(様式19)



履 歴 書

本 籍 東京都
現 住 所 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
氏 名 あずま 東 きょう 京 た 太
生 年 月 日 昭和15年1月5日
学 歴 昭和30年4月～昭和33年3月 東京都立 高校
昭和33年4月～昭和39年3月 大学医学部
昭和39年7月 第500回医師国家試験に合格
(医籍 123456 号昭和 年 月 日登録)
昭和45年3月 医学博士号取得
職 歴 昭和39年4月～昭和45年7月 大学病院内科医局勤務
昭和45年8月～昭和55年5月 東京都国立一橋大学前1-1-1
で 診療所(医院・クリニック)開設
昭和55年6月～ 東京都千代田区丸の内3-5-1
で 診療所(医院・クリニック)開設
昭和56年4月～ 千代田区医師会加入
昭和63年4月～ 千代田区医師会学術担当理事に就任
現在に至る。

賞 罰 な し

以上のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏 名 東 京 太 (印)

記入上の注意

- 社員、役員及び評議員となるべき者全員が作成すること。
- 印鑑証明を添付すること。
- 「学歴」及び「職歴」の欄は、医療関係以外も含めすべて記入すること。(書き漏らさないこと。)
- 医師については医師免許番号、登録年月日を記載すること。

(様式20)



委 任 状

私達は(住所) (氏名) を医療法人社団 会
の設立代表者に選任し、本社の設立に関する一切の権限を委任します。

平成 年 月 日

住 所

氏 名



住 所

氏 名



住 所

氏 名

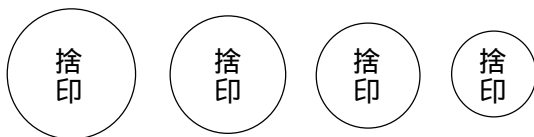


・
・
・
・
・
・

記入上の注意

- 1 設立代表者以外の社員は全員記名し、押印と捨印を押してください。
(実印使用のこと。)
- 2 診療所を一箇所のみ開設する医療法人で、2年以上の順調な経営実績のある方については、この様式は省略できます。

(様式21)



平成 年 月 日

医療法人 団 会

設立代表者

殿

理 事 長

印

常務理事

印

理 事

印

監 事

印

役 員 就 任 承 諾 書

私達は医療法人 団 会設立の上は、それぞれ頭書の職名のとおりに役員に就任することを承諾します。

記入上の注意

- 1 役員は全員記名し、押印と捨印を押してください。(実印使用のこと。)

(様式22)



平成 年 月 日

医療法人 団 会

設立代表者

殿

氏 名

印

管 理 者 就 任 承 諾 書

平成 年 月 日開催の医療法人 団 会の設立総会において、医療法人 団 会が開設しようとする 病院（診療所、介護老人保健施設）の管理者に選任され、その就任を承諾します。

記入上の注意

- 1 管理者に就任するもの（原則として設立代表者）のみ記名し、押印、捨印してください。
- 2 医師免許証の写しを添付してください。

(様式23)



過去2年間の実績表

年分 (年 月 日 ~ 年 月 日)

収 入	支 出
1 診療収入 _____ 円	1 診療事業支出 _____ 円
保険等基金収入 _____ 円	人 件 費 _____ 円
同上窓口収入 _____ 円	診 療 経 費 _____ 円
自費診療収入 _____ 円	一 般 管 理 費 _____ 円
その他の収入 _____ 円	
2 事業外収入 _____ 円	2 事業外支出 _____ 円
	3 利 益 _____ 円
合 計 _____ 円	合 計 _____ 円

年分 (年 月 日 ~ 年 月 日)

収 入	支 出
1 診療収入 _____ 円	1 診療事業支出 _____ 円
保険等基金収入 _____ 円	人 件 費 _____ 円
同上窓口収入 _____ 円	診 療 経 費 _____ 円
自費診療収入 _____ 円	一 般 管 理 費 _____ 円
その他の収入 _____ 円	
2 事業外収入 _____ 円	2 事業外支出 _____ 円
	3 利 益 _____ 円
合 計 _____ 円	合 計 _____ 円